



Nagasaki City News Release

平成29年11月24日

市政記者 様

『(仮称)長崎市交流拠点施設整備・運営事業』の優先交渉権者が決定しましたので公表します。

長崎市では、(仮称)長崎市交流拠点施設整備・運営事業をPFI事業として実施することについて、平成29年3月31日から公募型プロポーザル方式による公募を実施したところ、1グループからの事業提案書の提出がありました。

学識経験者等で構成する(仮称)長崎市交流拠点施設整備・運営事業受注者選定審査会において提案内容の審査を行い、同審査会からの報告を踏まえ、九電工グループを優先交渉権者として決定しましたので、お知らせします。

【優先交渉権者】九電工グループ (代表企業：株式会社九電工 長崎支店)

NO	名称	役割
1	株式会社九電工 長崎支店	MICE 施設の建設業務及び運営業務、ホテルの建設業務
2	鹿島建設株式会社 九州支店	MICE 施設の建設業務及び設計業務
3	株式会社上滝	MICE 施設の建設業務
4	株式会社谷川建設	MICE 施設の建設業務
5	株式会社森美工務店	MICE 施設の建設業務
6	株式会社コングレ 長崎営業所	MICE 施設の運営・誘致業務及び維持管理業務
7	日本管財株式会社 九州本部	MICE 施設の維持管理業務及び運営業務
8	株式会社日建設計 九州オフィス	MICE 施設の設計・工事監理業務
9	株式会社松林建築設計事務所	MICE 施設の設計・工事監理業務
10	株式会社 JTB コミュニケーションデザイン	MICE 施設の運営・誘致業務
11	株式会社ブリック	MICE 施設の維持管理業務
12	株式会社エムエスケイ	MICE 施設の運営・誘致業務、ホテル SPC への出資
13	株式会社グラバーヒル	ホテルの運営
14	東京キャピタルマネジメント株式会社	ホテル SPC への出資

【事業概要】

- ◇事業名称：(仮称)長崎市交流拠点施設整備・運営事業
- ◇事業場所：長崎市尾上町地内
- ◇事業方式：PFI 法に基づき、MICE 施設については、事業者が自らの提案をもとに施設の設計、建設を行った後、市に施設の所有権を移転し、事業者が独立採算で事業期間中に事業契約書に示される内容の運営・維持管理業務を行う方式 (BTO (Build Transfer Operate) 方式) により実施します。ホテル、その他民間収益施設については、市と定期借地権設定契約を締結し、施設の設計から建設、運営まで事業者が独立採算で事業を行います。

【今後の予定】

◇MICE 事業：

平成30年2月	予算議案の提案
平成30年6月	事業契約議案等の提案
平成30年7月から平成31年4月	MICE 施設の基本・実施設計期間
平成33年11月	供用開始
平成53年10月(20年間)	PFI 事業 事業終了

※MICE 事業の実施にあたっては、議会の議決が前提になります。

◇民間収益事業：

平成30年6月	契約の締結
---------	-------

※MICE 施設の供用開始時点までに民間収益施設も開業する (定期借地期間 50 年間)。

【優先交渉権者の提案内容】

◇MICE 事業

コンベンションホール	2,720 m ² (平土間・3分割利用可)
イベント・展示ホール	3,840 m ² (平土間・2分割利用可)
会議室	大中小 25 室・計 2,260 m ²
駐車場	300 台

提案価格：14,699,556,000 円(施設整備業務費、開業準備業務費、消費税及び地方消費税)

◇民間収益事業

ホテル (ホテルブランド：ヒルトン・ホテルズ&リゾーツ、ホテル名：(仮称)ヒルトン長崎
(部屋数 200 室))

※ヒルトン含む国際ブランドホテルのオペレーターと具体的な交渉を行っている。
ビジネスセンター、サテライトスタジオ、ショップ、地元有力企業社屋(検討中) 等



外観透視図

※この事業提案書の内容は優先交渉権者を選定するためのものであり、この内容で事業内容が確定されるわけではありません。今後、広く意見等をいただきながら、長崎市と優先交渉権者で事業内容を確定していきます。

※ホテルは、ヒルトン含む国際ブランドホテルのオペレーターと具体的な交渉を行っています。

お問い合わせ先
文化観光部交流拡大推進室 黒田,長瀬
TEL : 095-829-1267